



SDGsへの取組状況について

にしん SDGs 宣言

西尾信用金庫は、お客さまのいちばん身近な存在として、地域とつながり地域に貢献し、地域とともに成長・発展していくことを目指すと同時に、国際連合が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」の趣旨にも賛同し、持続可能な地域社会の実現に努めます。

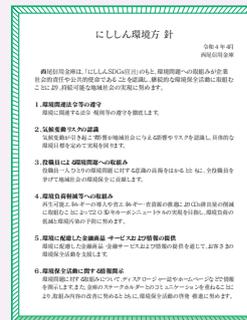
1. 「お客さまから頼りにされる “にしん”」
2. 「働きがいのある “にしん”」
3. 「地域とつながり地域に貢献する “にしん”」

これらの実践により、
将来にわたって
「お客さまから選ばれる・
お客さまが紹介したくなる
“にしん”」を目指します。

令和4年4月1日

●「にしん環境方針」の制定

「にしんSDGs宣言」のもと継続的な環境保全活動に取り組むことにより持続可能な地域社会の実現を図るため「にしん環境方針」を制定し、2050年カーボンニュートラルの実現を目指します。



令和4年9月26日

●「にしんCO₂排出量削減目標」の公表

2050年カーボンニュートラル実現のため、当金庫の2030年度CO₂排出量を2013年度対比▲46%と目標設定し、各種脱炭素取組みを推進していくことで地域の脱炭素化を牽引してまいります。

にしんCO₂排出量削減目標

2030年度までにCO₂排出量※を2013年度比で46%削減します。
※Scope1（直接排出）およびScope2（間接排出）

CO₂排出量の実績
(単位:t-CO₂)

項目	2013年度	2021年度	削減率
Scope1(A重油、LPG、ガソリン)	429	389	▲9.3%
Scope2(電力)	1,682	1,242	▲26.2%
合計	2,111	1,631	▲22.7%

※1 算定範囲：西尾信用金庫(本店、各支店、出張所およびATM)
※2 Scope1算定では「算定・報告・公表制度」(環境省)における排出係数を使用し、Scope2算定では、2013、2021年度は2020年度実績のそれぞれ電気事業者別排出係数(調整後排出係数)を使用しています。

令和4年12月1日～

●本店駐車場設置の太陽光発電システム稼働開始

「にしんSDGs宣言」のもと、本店の車庫増設にあわせて太陽光発電システムを設置しました。予想発電電力は本店使用電力の約18%に相当し年間▲65tのCO₂削減効果が見込まれます。

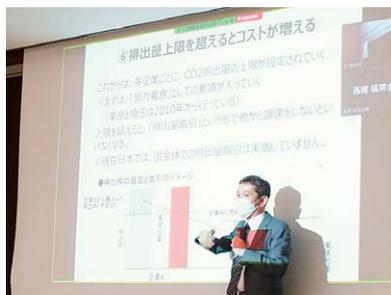
CO₂削減効果：当金庫全体CO₂排出量の4.2%相当(令和2年度実績)



令和4年4月25日、11月25日

●「にしんカーボンニュートラルセミナー」の開催

事業者のお客さまがカーボンニュートラルに取り組む必要性について分かりやすく解説するセミナーを4月と11月に開催しました。



令和4年12月11日

●かがやけ☆あいちサステイナ研究所 成果発表会の開催

愛知県主催の「あいちサステイナ研究所」に信用金庫として初めて令和4年6月に参加し県内大学生が「信用金庫の取引先が手軽にカーボンニュートラルに取り組める企画を検討せよ」をテーマに共同研究に取り組んだ成果を発表しました。

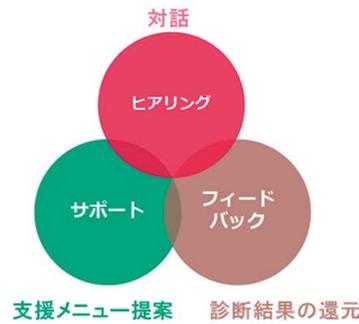


令和4年7月1日

●「にししんSDGs評価サービス」の提供開始

SDGs普及促進に貢献するため、三井住友海上火災(株)及びMS&ADインターリスク総研(株)と連携し、SDGsの視点で評価し、支援メニューを提案・実施する一連のサービスを開始しました。

サービス概要



フィードバックシート

令和4年7月21日

●「にししんCO₂測定運動」の開始

カーボンフリーコンサルティング(株)と連携して、CO₂測定を概算できるシートを活用した「にししんCO₂測定運動」を実施し、お客さまのCO₂排出量の見える化を行うことで、地域全体でのカーボンニュートラル推進に貢献して参ります。

令和4年9月13日

●「二酸化炭素排出量可視化・削減サービス」の開始

取引先の脱炭素への取組推進のため、専門機関であるe-dash(株)と提携し、カーボンニュートラルを目指す取引先に対するサービスを開始しました。

令和4年4月28日、11月22日

●にししんSDGs私募債 寄付型「みらい」の寄贈品贈呈

「にししんSDGs私募債」寄付型『みらい』を2社の企業様から受託し下記のとおり寄贈品を贈呈しました。

【発行企業】有限会社カン様、協和工業株式会社様

令和5年2月20日

●脱炭素化支援(株)との「業務提携書」の締結

CO₂削減から省エネの推進、再生可能エネルギーの活用など具体的な提案実施が可能な脱炭素化支援(株)と「業務提携書」を締結し脱炭素への取組推進支援をいたします。

当金庫はこれからも、SDGsの達成に向けた各種ソリューションの提供により、地域経済の持続的成長に貢献して参ります。

令和5年3月8日～14日

●(グローバルマネーウィーク賛同企画)「にししん出張金融教室」の開催

当金庫は、地域におけるSDGs(目標4:質の高い教育をみんなに)を達成する為、下欄各学校の2学年の生徒695名を対象に「にししん出張金融教室」を開催しました。講義では、生徒たちが18歳(成人)を迎え今後のライフプランニングに必要な金融リテラシーと若年層の被害が多い最近の消費契約トラブル事例を紹介しました。尚、本出張教室は、「Global Money Week[※]」の趣旨に賛同し開催いたしました。

当金庫は今後も若年層における金融リテラシーの醸成を図る事で、地域社会発展のお手伝いをして参ります。

県立鶴城丘高校



県立碧南高校



県立幸田高校



※ グローバルマネーウィーク(Global Money Week)とは、OECDが主催する世界各国の様々な団体が子供・若者向けの金融教育を推進する活動です。

DX化への取組状況について

令和5年4月3日～

●ATMで地方税統一QRコード納付の取扱いを開始

設置場所 15カ所

- ・本店営業部
- ・西尾市役所出張所
- ・吉田支店
- ・一色支店
- ・碧南支店
- ・刈谷支店相談プラザ出張所
- ・安城支店
- ・東刈谷支店
- ・岡崎支店
- ・豊明支店
- ・中央支店
- ・桜井支店
- ・岡崎駅西支店・六ツ美支店
- ・下町支店
- ・常滑支店

令和5年4月より地方公共団体において開始された全国統一規格のQRコードによる納付の運用に対応したATMを左記15店舗に導入しました。
納付書に印字されたQRコード情報を読み取らせ、ATMで納付処理が完結できるようになりました。



令和4年9月12日

●大量硬貨入金装置付きATMの導入(金融機関初)

営業店窓口で取扱いしていた大量の紙幣・硬貨の入金手続きについて、お客さま自身がATMで入金できるサービスを開始しました。金融機関で全国初の取組みとなりました。

【導入店舗】

- ・本店営業部
- ・刈谷支店相談プラザ出張所

※1取引あたり500円(税込)の手数料がかかります



令和4年11月4日～

●電子交換所への移行に伴い、内部事務の自動化を実現

お客さまが入金した手形や小切手を、各店舗の現金出納機で電子データ化することで、そのまま電子交換所への持ち出しが可能になり、小切手・手形交換業務が大幅に削減されました。



令和5年1月10日

●SMS(ショートメッセージ)サービス開始

当金庫商品、サービス及びローンの支払等に関するご案内をお客さまの携帯電話に配信するサービスを開始しました。

配信内容	SMS受信時に表示される配信元電話番号	
	docomo.au, 楽天モバイル	SoftBank
商品・サービスのご案内等	0563-56-2400	0032-06-9000 (+32(0)69000)
ローンのお支払い等	0563-56-7887	
その他ご案内等	0120-108760	

令和4年7月11日、10月4日

●にししんDXセミナー「デジタル活用の今後」中小企業のDXとデジタル人材育成のポイント

7月に名古屋国際工科専門職大学の山本教授をお招きし、「デジタル活用の今後」と題し、実際に導入する際のポイントを説明。10月に事業者のお客さまを対象に、組織に必要なデジタル人材の明確化や社内における人材の育成について説明するDXセミナーを開催しました。



令和5年1月～・4月～

●西尾信用金庫アプリでの西尾市小学校給食費等・市税等の口座振替申込機能の追加



口座振替依頼書の記入及び営業店窓口への提出が不要

令和4年4月21日、5月20日

●サイバーセキュリティ対策セミナー「DX推進で注目されるセキュリティの考え方」

お客さまが継続的に事業を続けるためのDX化推進やセキュリティ対策のため、巧妙化するセキュリティ攻撃にどう対処すべきかの最新事例を交えたセミナーを開催しました。

